



～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口
(平成7年8月末現在)

世帯数	9,084世帯
人口	28,814人
男	14,628人
女	14,186人

8月の人口移動			
出生	26件	死亡	10件
転入	109件	転出	74件
婚姻	17件	離婚	6件

編集・発行／西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷／(協)丸正印刷



△54年ぶりに復活した組踊「伏山敵討」から

▷74年ぶりに上演された「花笠三段節」

として保存すると便利です

54年ぶりに組踊が復活 —74年ぶりに幻の花笠三段節も上演— ——小那覇十五夜村あしび——

小那覇区(中山善正区長)で、1941年(昭和16年)頃から途絶えていた「村あしび」が、旧十五夜の9月9日、小那覇公民館前広場で、54年ぶりに復活し、区内外から大勢のひとが訪れ、にぎわいました。

同区では、昨年、36年ぶりに大綱引きを復活させたことに大きな誇りと自信をつけ、今回の村あしびの復活を計画。今年4月に約40人の区民らで小那覇伝統芸能実行委員会(新川正雄委員長)を発足して以来、練習を積んできました。8月27日には、特別養護老人ホーム「守礼の里」でリハーサルを兼ねた慰問公演をするなど、本番に備え万全の準備をしてきました。

村あしびは2部構成で行われ、午後6時頃から「長者の大王」で幕を開けました。

第1部は獅子舞や琉舞、狂言、71年ぶりの上演となる同区独特の女踊り「花笠三段節」などが披露され、好評を博しました。「花笠三段節」は、歌だけを残して途絶えていたことから、舞踊家らがかつて踊りを見たことのある90代の古老たちから聞き取り調査をし、男女の想いを表現した振り付けを復元しました。

第2部は忠臣が見事主君の敵を討つという仇討ちもので、村あしびのメインとなる組踊「伏山敵討」。子どもからお年寄りまで、時おり顔を出すお月様と一緒に、秋の夜のひとときを楽しく過ごしました。

同実行委員会を中心とした主催者側は「この日を迎えるまで心配だったが、大成功です。区民がひとつになって伝統芸能が復活できたことがうれしい。3年おきにでも開催できれば」と、伝統芸能の復活を喜んでいました。

今月の主な内容

- 54年ぶりに組踊が復活—小那覇—
- 西原カップ'95
- 第16回町民陸上競技大会
- 今月の人 —谷久保達弥さん—
- お知らせでーびる

若さでアタック! 西原カップ

九州文化(長崎)が女子初代の栄冠を獲得

―第二回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'95―

町(平安恒政町長)・町教育委員会(稲福恭助教育長)が主催する「第二回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'95」が、八月二十五日から三日間、町民体育館を会場に、開催されました。

同大会は、本町の輝かしい

伝統スポーツとして定着しているバレーボール競技をさらに普及発展させ広く町民の健康維持・体力増進・競技力の向上を図ること、青少年の健全育成と地域間交流に寄与することを目的に、昨年、町制施行十五周年記念事業の一環

として始まりました。

第一回大会は、高校生男子を対象とし、九州各県及び国体開催県である愛知県の精鋭選手が一堂に集い、ハイレベルの熱戦を繰り広げました。本大会で優勝した福岡選抜をはじめとする上位四チームが、愛知国体でベスト四に輝いたことから、この「西原カップ」は全国的にも高い評価を受けることになりました。

第二回大会となる今年は、高校生女子を対象に沖縄選抜を含む九州各県代表チームと地元西原高等学校、オブザーバー参加の淑徳学園(東京)が出場、計九チームが女子大会初代の栄冠を目指し、熱戦を繰り広げました。

二十五日午後、町民体育館



△対クマモト戦で地元・西原高等学校の東江薫(11番)がスパイクを決める。



△西原カップ

ブロック別予選リーグ戦が行われ、沖縄選抜、西原高校はともに二敗で予選ブロック三位となり七、九位決定戦に回ることにしました。県選抜は二試合ともフルセットにもつれ込む接戦でしたが惜敗、西原高校は力の差を見せつけられて敗れました。

大会二日目の二十七日は、順位決定リーグ戦と閉会式が行われました。一、三位決定リーグ戦で一勝一敗の九州文化学園高等学校が優勝、初代女王となりました。七、九位決定リーグ戦に出場した沖縄選抜は二勝、西原高校は二敗で、一、三位決定リーグ戦で二勝した淑徳学園(東京)がオブザーバー参加のため一位



△会場前には大会グッズや町の特産品展示即売コーナーも設けられ、盛り上がり一役買った。

とならず特別賞となったことから、それぞれ繰り上がり六位、八位となりました。

なお、各チームの順位は次の通り(一)内は県名)。

▽優勝―九州文化(長崎)▽二位―福岡選抜(福岡)▽三位―佐賀選抜(佐賀)▽四位―クマモト(熊本)▽五位―みやざき(宮崎)▽沖縄選抜(沖縄)▽鹿児島選抜(鹿児島)▽西原高校(沖縄)

【特別賞】―淑徳学園(東京)

町民及び企業のみなさまへ大会開催にあたり、多額の寄付・スタッフ等運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。

第二回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'95実行委員会



△淑徳学園(東京、手前)対佐賀選抜(佐賀)の試合

戦争と平和について考えよう

―戦後五十年・平和を考える女性フォーラム―

「ともに平和問題を考え、創造しよう」と、町と町女性団体連絡協議会(町女団協)主催による「戦後五十年・平和を考える女性フォーラム」が、八月十九日午後、町中央公民館で開催されました。

フォーラムでは、平安恒政町長と長崎ノブ子町女団協会長の主催者あいさつ、富春治町議会議長の激励あいさつに引き続いて、宮城晴美さん(那覇市役所女性室)をコ―ディネーターに四人のパネリストたちのパネルディスカッションが行われました。

パネリストの平敷りつ子さん(県退職教職会婦人部顧問)は、かつて教えた子たちを戦地に送り出した経験を述べ、

「教科書が書き換えられるたび戦争が起こった。家庭の平和を原点として、自分から率先して平和への働きかけをしていくことが大事」、新川正雄さん(元琉球放送株式会社職員)は「アイデンティティが失われ、心の平和について根本的に見直す時期にきている。地域で感動を共有する取り組みも重要ではないか」と訴えました。また、新聞の投書などで幅広い分野に提言を述べている渡久山勇さん(オキコ株式会社勤務)は「すべては平和があつてこそ。戦争につながるあらゆるものに対して、勇気をもって反対の行動を」、平良祥子さん(西原高等学校三年生)は「平和の石礎に刻銘された戦争の犠牲となった人数の多さ

に驚いた。私たち二十一世紀を担っていく者たちは、戦争体験を風化せず後世に伝えていくことと、常に世の中の状況を把握し平和への舵取をししていくことが大切」と発表しました。

四人のパネリストたちの発表が終わると、会場の約二百人の参加者たちから質疑や意見が相次ぎ、活発な討論がされました。

最後に助言者として西原昌家さん(沖縄国際大学教授)が「沖縄戦だけを特別に取り出して考えるのではなく、日清・日露戦争といった歴史的な経過と歴史的事実の検証から平和と戦争を考えなければ、その本質を見失うおそれがある」と、私たちが戦争体験を風化させず後世へ語り継ぐにあたって注意すべき点を指摘し、フォーラムを総括しました。

委員に委嘱状を交付

―町健康づくり推進協議会―

九月七日午後、町役場二階会議室で、町健康づくり推進協議会(平良一彦会長)琉球大学教授Ⅱ)が開催され、委員への委嘱状交付と会議が行われました。

同会は、町内の各種保健事業にかかわる団体等で構成されており、今回は、構成団体の長の交代に伴い委員が変わったことを受けての委嘱状交付となりました。

委嘱状交付の後、あいさつした平安町長は「本会は、母子、父子、老人、学校等各種の保健事業の円滑な推進を目的に昭和六十一年に設置されました。それぞれの立場から

(敬称略)。



△「戦後50年・平和を考える女性フォーラム」であいさつする長崎ノブ子町女団協会長

西原町健康づくり推進協議会委員

氏名	所属	氏名
会長 平良 一彦	琉球大学教授	
副会長 呉屋 定子	町商工会長	
委員 小渡 有明	南部保健所長	
〃 城間 政州	城間医院院長	
〃 平良 恵信	平良歯科クリニック院長	
〃 上里 善孝	坂田小学校校長	
〃 外間 惟正	町国民健康保険運営協議会長	
〃 平良 正一	J A 西原支店長	
〃 与那 嶺 誠二	町老人クラブ連合会長	
〃 宮平 春子	町民生委員協議会総務	
〃 与那 城 長助	町区長会長	
〃 城間 民子	町婦人会長	
〃 小川 良夫	町助役	
〃 稲福 恭助	町教育長	

個性豊かな地域活動のために

—第2回 町地域自治活動発表会—



△平成5年・6年度推進地区の7自治会が活動報告をした

町(平安恒政町長)主催による第二回町地域自治活動発表会が、八月三十日午後、町中央公民館で開催されました。

同発表会は、「地域自治活動推進地区指定事業」の二回目(平成五年度から二カ年)の指定期間満了を受けて行われたもので、平成五年度指定を受けた

町内の七自治会が、実践報告をしました。

「地域自治活動推進地区指定事業」とは、町内のいくつかの自治会を指定し、二年の指定期間中、自治会活動の活性化に向けた主体的な取り組みに対して助成する事業のことで、本町では平成三年度から地域の特色を活かした個性豊かな地域づくりの具体的推進として取り組んでいます。

発表会では、平安町長による主催者あいさつに引き続いて、平成五、六年度推進地区

である七自治会が事業内容の報告を行いました。

また、コミュニティ活性化事業(自治省)の指定を受けたことのある小波津団地自治会が小波津団地音頭を披露、元小波津団地自治会会長である仲本紀男さんが「小波津団地の活動」と題し事例報告を行いました。

なお、主な実践報告等は次の通り(敬称略)。

▽幸地自治会・外間栄徳(幸地自治会の地域活性化事業について)▽公民館内に設置した

子供図書館と平成七年度の区運営の課題)▽津花波自治会・古堅幸雄(住み良い地域社会づくりのために)▽綱引き行事と青年会結成、子供の育成、青年会結成記念植樹)▽内間団地自治会・中村盛健(内間団地自治会活性化事業について)▽内間団地文庫設置、婦人会活動、区民運動会、棟對抗バレーボール大会)▽我謝自治会・城間義光(我謝自治会の地域活性化事業)▽区民運動会、今後の課題)▽西原ハイツ自治会・宮城孝志

(西原ハイツ自治会活動について)▽創立十周年記念式典・祝賀会、環境整備、青少年健全育成)▽桃原自治会・与那城章(桃原自治会活性化事業)▽獅子舞の復活と獅子舞を核とした地域活性化)▽小波津自治会・大城好弘(小波津自治会活性化事業)▽区民運動会、棒術・獅子舞・綱つくりといった伝統芸能等を活かした地域間・文化・国際交流)。

「九州一周駅伝チームの県代表選手が町内にいる」と紹介され、さっそくインタビューをしてみました。

その人は、1,500メートルの町記録4分4秒3をもつ谷久保達弥さん(字棚原)。紹介してくれた伊波康成さんによると「走る度に記録を更新している“期待の星”です。西原の谷久保として目下県内に売り出し中です」とのこと。大阪出身の谷久保さんは、「琉球大学に進学して沖縄にきてから記録が伸び始めた」(本人談)。

琉球大学のグラウンドや路上練習のほか、毎週木曜日には町民陸上競技場で、西原ランナーズ(大城盛安代表)のメンバーと走っており、文字通り西原町で育った県内トップランナー。

前日の県記録会の疲れもあったのか、第16回町民陸上競技大会の一般男子1,500メートルでは、自己ベストに遠く及ばないものの大会新記録を出し優勝。実力の片鱗を見せてくれました。

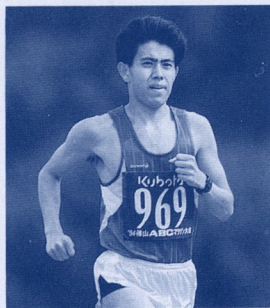
今回で3回目の出場となる中頭郡大会は、初参加のときは「全然ダメだった」が、去年は1,500メートルと3,000メートル障害で1位と急成長。「ランナーとして育ててもらった西原町の代表として、中頭郡大会で頑張りたい。(参加競技種目は未定だが)自分のベストを尽くします」と決意を語ってくれました。

「ぜひ九州一周駅伝の県代表選手になって」という質問にも「ベストを尽くして頑張ります」というひかめな性格そのものの返事が、笑顔とともに返ってきました。「何かに夢中になって一生懸命取り組んでいるひたむきな姿」って、素晴らしい。そう感じさせてくれる谷久保さんでした。

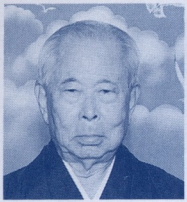
プロフィール

谷久保達弥(たにくぼたつや)
1972年(昭和47年)1月生、23歳。大阪府堺市出身。現在、国立琉球大学農学部生産環境学科大学院に籍を置く。

三国丘高校1年のときに陸上競技(5,000メートル)を始める。中学時代は水泳をしていて、高校入学時に陸上と水泳のどちらに入部するか迷うが、友達に誘われて陸上へ。5,000メートルの自己ベストタイムは14分47秒。フルマラソンでも、2時間30分台のタイムを持つ。



△あるマラソン大会で力走する谷久保さん



片岡 宗徳
(幸地141-5ハイツB-87)



小川 カマド
(呉屋97)



大嶺 マカト
(小橋川65)



大城 澄子
(内間90)



新垣 キク
(我謝187)



安座間 喜進
(森川160)



城間 ツル
(呉屋104)



城間 つる
(小波津44 (4-406))



城間 チヨ
(小那覇275守礼の里)



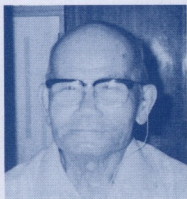
城間 オト
(兼久1)



小橋川 要好
(我謝675)



黒島 善榮
(内間411-2 (11-204))



玉城 次郎
(小波津233-89 (B-125))



玉城 カマ
(我謝201)



玉城 カネ
(津花波439-35)



平良 ヨシ
(我謝662)



平良 順一
(我謝220)



平良 恵誠
(翁長480-3)



富名腰 キヨ
(我謝8-35)



譜久村 カマド
(小那覇275守礼の里)



野原 澄子
(兼久324-7)



西原 裕昌
(翁長644)



中村 タケ
(翁長523-1 (205号))



長濱 ハル
(小那覇275守礼の里)



宮平 ヨシ
(我謝758)



宮平 善得
(呉屋35)



宮城 苗
(幸地316-14ハイツB-65)



町田 マカト
(内間411-2 (1-304))



外間 正吉
(幸地1011-1)



外間 政一
(嘉手苺55)



屋良 ウト
(上原257)



山里 ツル
(幸地214)



與那嶺 ウト
(津花波199)



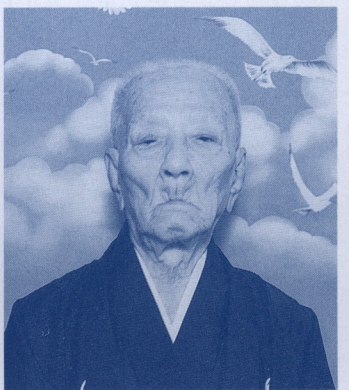
與儀 榮
(津花波35)



前城 ヨシ
(小那覇275)



平良 カメ
(我謝781)



新里 仲太郎
(我謝241-2)

あやかーらち
きみそーい

今年の米寿者三十四名、おめでとうございます

今年米寿を迎えられる方々は、明治四十一年(一九〇八年)生まれで、男性十三人、女性二十一人の計三十四人です。
(平成七年六月二日現在)。



薬と健康の週間
(10月17日~23日)

カジマヤーは3名

ますますお元気で



△資源ごみ回収の状況について
クリーン指導員たちから話を聞く平安町長(小波津団地)

平安町長が10行政区の資源ゴミ回収を視察

リサイクルの日である第3日曜日(8月20日)午前、平安恒政町長は、棚原盛光保健衛生課長とともに、町内の10行政区の資源ごみ回収の状況を見て回りました。

本町の全行政区が資源ごみ回収に取り組んで約1年、その実情を見て回り今後の行政に生かそうと、今回の視察となりました。

平安町長は、視察した行政区の資源ごみ回収ステーションを巡り、リサイクル推進員から資源ゴミ回収作業をする上での課題などの意見聴取をしたり、実際の作業の模様などを見学し、「全般的に(資源ごみ回収は)よく定着していて、町民のごみに関する意識も高まっているようだ」と述べました。



△開園を祝い、関係者がテープカットを行った
(JAサンライズ提供写真)

JAサンライズふれあい農園が開園

遊休農地を有効利用しようと、JAサンライズ西原支店では「ふれあい農園」を開園、9月2日午後、字小波津地内の同園で、開園式が行われました。

開園式では、喜納宏JAサンライズ組合長、長嶺由光西原農業委員会会長、地主の金城正哲さん、利用者代表の荷川取忠一さんらがテープカットし、ふれあい農園の発足を祝いました。

同園は、地主が提供した千坪(3,277平方メートル)を10坪から15坪に分け、利用希望の町民から抽選で62人が選ばれ利用者となったことから、「せえくまし農場62区画」と名付けられました。契約は2年間で水道も引かれており、開園式後、利用者はさっそく自分の区画を見て回り、早くも夢を収獲していました。



△兼久では、子供エイサーが披露され、まつりを盛り上げた

町内各地で納涼祭を開催

夏の暑さを吹き飛ばそうと、8月の第2、第3日曜日は、町内各地で納涼祭りが開催されました。

今回で7回目の祭りとなる県営内間団地では、盆踊りのほかにくじ引きや金魚すくいなどもあり、子どもたちからおとなまで、一緒に夏の夜を楽しんでいました。

また、兼久では、約50人の子どもたちが「兼久子供エイサー」を区内各地で披露、ひまわり祭り太鼓(県営西原団地)と交流したり、盆おどり大会に出演、3世代交流に一役買うなど、まつりを大いに盛り上げました。



△町職労結成30年記念式典として車いす4台が贈呈されたことに
対し、お礼を述べる宮平町社協会長

町職労が結成30年記念に、町社協へ車いす4台を贈呈

「どうぞ福祉事業に役立ててください」と、町役場職員で構成する町職員労働組合(平良正行委員長)は、9月16日、組合結成30周年を記念して、8月4日に町中央公民館で行われたチャリティー公演の収益金で購入した車いす4台を、町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)へ寄付しました。

宮平会長は「ありがとうございます。車いす利用希望者への活用を図っていきたい」とお礼を述べました。



△たすきリレー方式で下水道事業への理解と協力を訴えた
広報パレードのみなさん

下水道を広報パレードでアピール

「第35回全国下水道促進デー」を訴えるパレードが、9月8日午後、町役場を訪れました。

これは、9月10日の「第35回全国下水道促進デー」を広報するため、石川市以南の18市町村の担当者や県担当職員らがたすきリレー方式で行うもの。西原町は中城村と与那原町の中継地点にあたり、その引き継ぎと出発式が行われました。パレード一行は、沿道を走りながら、道行く人やドライバーたちに下水道事業への理解と協力を訴えました。

町少年少女水泳大会を開催

町立小学校4校の児童らの泳力向上と相互親睦を図ろうと、9月2日、西原小学校水泳プールで、町教育委員会(稲福恭助教育長)主催による平成7年度町少年少女水泳大会が行われました。

大会には町立小学校4校の児童5、6年生約400人が参加して、自由形、平泳ぎ、100メートルリレーなどの種目を競い合いました。

プールサイドでは、選手を応援する父母や子どもたちが、力いっぱい声援を送っていました。



△少年少女水泳大会で出番を待つ“カップ”たち

ま ち の 話 題

小波津川は一九七〇年に下流から金秀工場前までの河川改修工事が完了していますが、記録によると、改修工事中にも一度

場所は町道小波津屋部線(金秀の工場)のあたり。



△小波津川の氾濫 (写真提供: 新川康之氏)

小波津川の氾濫の様子で、川と道路がひとつになっています。

西原町史編集事務局
電話 九四六―九八四六
(内一七) 担当 波平

西原町内には大小十近くの河川がありますが、それらの川は大雨が降るとたびたび氾濫したようです。特に戦後は平野部を軍道(現国道三二九号)で二分され、水の流れもスムーズにいかなくなつたと言われます。写真は

写真をも
探し

西原町戦前・戦後の歩み

―町民の写真帳から その(2)―

今回は小那覇の新川康之さんの提供による写真です。

氾濫しています。ですから写真はその時のものか、それより少し前のものと考えられます。

どうぞ皆さんも手元に戦前、戦後の写真がありましたら町史編集事務局までお寄せ下さい。

我謝区強し！総合四連覇！！

男子一位・棚原区、女子一位・上原区、夏期総合一位・棚原区

「より速く、より高く、より遠くへ」をスローガンに、

小学生から六十代までの町民が参加する町民スポーツの祭典「第十六回町民陸上競技大会」(町体育協会主催)野島英秀会長が、九月十七日、町民陸上競技場で開催されました。

町民陸上競技場の完成記念大会ともなる今大会は、十月八日に県総合陸上競技場(沖縄県泡瀬)で行われる第二十三回中頭郡陸上競技大会への町代表選手の選考も兼ねて

いるとあって、十九チーム延べ九百人余が出場、各種目に

熱戦を展開しました。

今大会は、晴天ながらも時おり強風が吹くなか各競技が行われ、選手たちは、トラックの部、フィールドの部の各種目に力と技を競い合い、六種目に大会新記録(うち一種目四十代円盤投で、二人が大会記録を更新)、三十代走り高跳びで大会タイ記録が樹立されました。

会場では各区のテントが立ち並び、朝早くから駆けつけた区民らが、各チームの代表選手に太鼓や指笛などで盛んに応援していました。

また、スポーツ功労者及び団体や優良競技者の表彰もおこなわれました。

なお、団体成績及び記録樹立者、スポーツ功労者及び団体や優良競技者らは次の通り。

【陸上競技】

《男子》▽一位・棚原▽二位・我謝▽三位・坂田

《女子》▽一位・上原▽二位・呉屋▽三位・我謝

《総合》▽一位・我謝▽二位・棚原▽三位・坂田

【夏季総合】

▽一位・棚原▽二位・兼久▽三位・坂田

三位・坂田

【大会新記録樹立者】

▽稲福寛(翁長区、一般男子二十キロ、一時間十八分五十一秒)▽仲本良雄(坂田区、四十代男子百メートル、十三秒二)▽比嘉昂(棚原区、四十代男子円盤投、三十メートル七十七センチ)▽新垣茂夫(美咲区、四十代男子円盤投、二十九メートル)▽谷久保達弥(棚原区、一般男子千五百メートル、四分三十五秒九)▽宮城史乃(呉屋区、一般女子やり投、三十二メートル六十五センチ)▽翁長チーム(四十メートルリレー予選、四十八秒四)

【大会タイ記録】

▽安里勝正(兼久区、三十代走高跳、一メートル七十五センチ)

【体育協会功労者及び団体】

《スポーツ功労者》大城盛安《優秀競技者》▽バレーボール部・新城武、吉山えみ子、比嘉良之▽全国身体障害者スポーツ大会県代表・崎原盛男、玉那覇春子、玉那覇俊雄、糸数ノリ子
《優良スポーツ団体》▽我謝チーム▽平園チーム

敬老会でリフレッシュ！

―第十二回敬老会―

町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)主催による第十二回敬老会が、九月十五日敬老の日の午後、町中央公民館で盛大に行われました。

敬老会には、平安恒政町長、富春治町議会議長、与那嶺誠二町老人クラブ連合会会長ら来賓多数が出席し、祝辞を述べました。

敬老会では、町社協三線同好会による鶴亀節、笑築過激団のコントや同団玉城座長の漫談、上里初江琉舞道場による太鼓ばやし・花のカジマヤー・黒島口説、久高友吉一座の民謡ショーなどが披露され、参加した八十歳以上の方々五百六十人余りを大いに喜ばせていました。



△子どもたちによる「花のカジマヤー」(第12回敬老会から)

長寿を祝い、

記念品や敬老祝金を贈呈



△米寿を迎え、記念品と敬老祝金を贈られた宮平ヨシさん(我謝758)

町(平安恒政町長)では、九月十五日の敬老の日を前に、これまでの地域社会に対するご尽力への感謝とさらなる長寿を祈念して、町内の米寿、新百歳、百歳以上の方を慶祝訪問し、記念品や敬老祝金を贈り、長寿を祝いました。八十歳以上の方五百二十八人に対しては敬老祝金、米寿三十四人と新百歳五人百歳以上二人に対しては敬老祝金と記念品がそれぞれ贈られました。

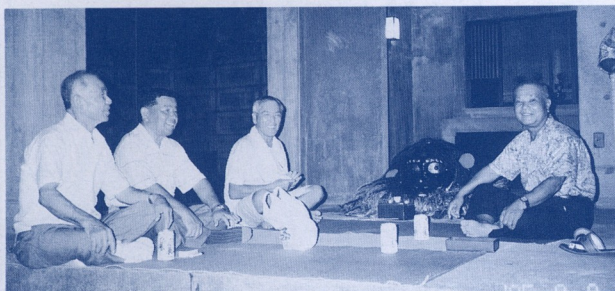
また、町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)や町老人クラブ連合会(与那嶺誠二会長)からもそれぞれ記念品が贈られました。長寿者のみなさん、おめでとうございます。これからもますます元気で。

町史だより
—No.6—

ストローメーをみる

旧暦八月十五日、
みなさんはきれいな
ストローメー(お月様)を
ご覧になりましたか?各部落では月を眺めながら
の部落行事・村あしびや獅子
舞が行われました。桃原では獅子屋での御願
後、部落内の各家庭に獅子が
あらわれ、厄除けの獅子舞が
行われました。獅子が登場す
ると怖がる子どもや、一緒に
踊るおばあちゃんの姿もあ
り、周りは終始にこやか。約

△次はどこの家まわろうかなー(桃原)

△今年も伝統の舞を終えて、パチリ。
(小橋川・写真提供:大城剛氏)二時間にわたる全家庭の訪問
で、獅子舞保存会のみなさん
は、滝のように汗をかいてが
んばっていました。お疲れさ
ま。小橋川では、月の登った八
時半ごろ、小橋川の殿に獅子
が舞躍りました。小橋川の獅
子舞は二四〇〜二五〇年前に
はじまったといひ伝えられて
います(『西原町史』民俗編
九五ページ)。そうすると
お月様は二〇〇年以上、小橋
川の獅子舞をながめているこ

△獅子を囲んでカンパイ。(内間)

とになります。お月様、今年
の舞はいかがでしたか?内間では、ノロ殿内で獅子
を囲んでの月見が行われまし
た。差し出されたお酒を前に
いつもは怖い獅子の顔も心な
しか嬉しそう。祭りと芸能の季節・夏の最
後を締めくくる八月の一連の
行事は、十五夜で幕を閉じま
すが、皆さんも美しいお月様
に夏の終わりを感じたでしょ
うか?

行政相談週間実施される

— 10月15日(日)~21日(土) —

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

行政相談所開設

町では、次のとおり相談所を開設し、総務庁長官から委嘱された行政相談委員が
相談に応じます。

◎と き: 10月16日(月) 10時~16時まで

◎ところ: 西原町役場2階 第2会議室

行政相談委員は與那嶺絹子さんです。
連絡先 ☎ 945-5571 (自宅)■総務庁沖縄行政監察事務所の行政苦情110番■
☎ 098(867)1100 (夜間は留守番電話)お知らせ
でーびる

案内・募集

10月

10月の心配ごと相談所開設日 (10月4日、11日、18日、25日、毎週水曜日、
午後2時~5時、町社会福祉センターTEL945-3651)

ご案内

いきいき健康フェスタ'95

私たちの住んでいる沖縄県は「長寿県」で有名であり、大変誇らしく思います。

「いつまでも元気で長生きをしたい」と思うのが人間の究極の願いではないでしょうか。

本町では健康づくりに役立ってもらうため“いきいき健康フェスタ'95”におきまして、体内脂肪率や貧血検査等の健康チェックと健康相談、更に軽スポーツ等を企画しており、子どもから大人までどなたでも参加できます。この機会に自分にあった健康法を見つけ、積極的な健康づくりの一助になれば幸いに存じます。内容は右記のとおりとなっていますので、ご家族同伴で参加して頂きたいと思います。

主 催
日 時西原町 西原町教育委員会
平成7年10月10日(火)場 所
内 容9:30~16:00(但し、各種スポーツの受付は9:00)
西原町民体育館 町民陸上競技場

- ☆ 健康チェック(体内脂肪測定、貧血検査等)
 - ☆ 健康相談(医師・保健婦・栄養士)
 - ☆ 幼児食の作り方及び試食 ☆ 学校給食の試食
 - ☆ 国民健康保険及び薬草 ☆ ゴミ減量化とリサイクル
 - ☆ 体力測定(体育館内において小学生対象)
 - ☆ ゲートボール大会、軽スポーツ大会(陸上競技場)
 - ☆ 婦人会バザー
 - カルシウムおにぎり、減塩漬け物(無農薬)
 - 無公害化粧品
- 問い合わせ先 保健衛生課 TEL945-5013(内162)
(体力測定→町民体育館 TEL945-8095、945-8096)

人権相談所開設

1. と き 平成7年10月11日(水)
午前10時~午後4時
2. と ころ 西原町中央公民館

- 不動産売買・賃貸借、土地境界、金銭貸借、保証、契約不履行、離婚、相続、扶養、雇用、交通事故、差押、競売などの法律問題の相談
- 遺言など公正証書等に関する相談
- いじめ・体罰に関するもの、部落差別をはじめとするあらゆる差別の問題、近隣とのトラブル、家庭内のもめごとなどの人権相談
- 売買、贈与などの不動産登記会社の設立などの法人登記の相談
- 結婚、離婚、養子縁組等の戸籍、地代家賃等の供託などの相談

問い合わせ先 西原町役場総務課 ☎945-5011(内115)

人権擁護委員は
あなたの街の相談相手!

相談は無料で秘密は守られます。

電話 (098) 854-7950

FAX (098) 835-4038

那覇地方法務局・那覇人権擁護委員協議会

—テレビの映りでお困りでは—

10月は「電波障害クリーン月間」です。

電波障害とは、建造物、電気雑音、送配電線、不法無線局などが原因となって、テレビ・ラジオ放送の受信に障害を与えることを言います。

電波障害について「沖縄電波障害防止協議会」又は「放送局」へご相談下さい。

沖縄電波障害防止協議会

住 所：〒900 那覇市東町26-29

沖縄郵政管理事務所電気通信監理部電波課内

電 話：098-865-2307

平成7年度 西原町行政懇談会の開催について(ご案内)

本町では、これまで「対話行政」、「町民参加」を基本とした町政運営により「文教のまち」づくりを推進するため、地域における行政懇談会と各種団体との懇談会、各種サミット等を実施してきました。

今年度は、広聴活動の一環として町民の声を行政に反映させていくため、下記のとおり平成7年度西原町行政懇談会を開催します。町民のみなさんの率直な意見・要望をこの機会にぜひお聞かせ下さい。

記

- 行政懇談会① 平成7年10月26日(木) 午後7時30分~午後9時30分 坂田小学校体育館
(対象区：幸地高層住宅、幸地、幸地ハイツ、棚原、徳佐田、森川、千原、上原、翁長、坂田)
- 行政懇談会② 平成7年10月27日(金) 午後7時30分~午後9時30分 西原小学校体育館
(対象区：平園、兼久、与那城、美咲、我謝)
- 行政懇談会③ 平成7年10月31日(火) 午後7時30分~午後9時30分 西原東小学校体育館
(対象区：呉屋、津花波、西原台団地、小橋川、内間、県営内間団地、掛保久、嘉手刈、小那覇)
- 行政懇談会④ 平成7年11月15日(水) 午後7時30分~午後9時30分 西原南小学校体育館
(対象区：西原ハイツ、安室、桃園、池田、小波津、小波津団地、県営西原団地)

『全国地域安全運動』

~みんなで つくろう 安心の街~

- 1 期間 平成7年10月11日(水)から10月20日(金)までの10日間
- 2 主催 沖縄県警察本部、(財)沖縄県防犯協会連合会、(財)沖縄県暴力追放運動推進センター、浦添警察署、浦添地区防犯協会
- 3 運動の重点
 - (1) 身近な犯罪の防止(自転車、自動車、オートバイ盗、侵入盗、の防止)
 - (2) 少年の非行防止
 - (3) 「シンデレラタイム」の励行
 - (4) 暴力団の排除

お問合わせ 浦添警察署生活安全課
(代) 875-0110 内線253

10月27日(金) 終戦50周年町戦没者追悼式(14:00、西原の塔)

お知らせでーびる

10月(OCT.) 行事・祭事予定

- 1日(日)○運動会(西原南小、西原東小、西原小)
 3日(火)○「第3回女性リーダーの集い」(14:00、西原共同福祉施設2階ホール)
 ○子宮・乳ガン検診
 (20歳以上(女)、13:30~14:30、町中央公民館、9日、17日、24日)
 5日(木)○ポリオ(3か月~47か月児、13:00~13:45、町中央公民館、12日)
 6日(金)○三歳児健診
 (H4.5.20~H4.7.6生れ、13:30~14:15、町社会福祉センター)
 8日(日)○学習発表会(西原東中学校)
 ○体育祭(西原中学校)
 10日(火)○体育の日
 ○いきいき健康フェスタ'95(9:00、町民体育館、町民陸上競技場)
 14日(土)○坂田保育所20周年記念合同運動会(9:00、町民体育館)
 ○合同教育講演会(14:00、西原南小学校体育館)
 ○DT(小学6年生男女、13:30~14:30、町中央公民館)
 15日(日)○リサイクルの日
 (資源ごみは決められた時間までに所定のステーションへ)
 16日(月)○秋の行政相談所開設(10:00~16:00、町役場2階第2会議室)
 17日(火)○リハビリ(13:30、町社会福祉センター)
 18日(水)○デイクア(13:30、町社会福祉センター)
 19日(木)○1歳6ヵ月児健診
 (H6.3.22~H6.4.19生れ、13:30~14:15、町中央公民館)
 21日(土)○西原まつり(町民陸上競技場、~22日)
 24日(火)○青年社長サミット(16:00~19:00、西原共同福祉施設2階ホール)
 26日(木)○健康相談(13:30、町社会福祉センター)
 ○行政懇談会①(19:30~21:30、坂田小学校体育館)
 27日(金)○終戦50周年町戦没者追悼式(14:00~、西原の塔)
 ○行政懇談会②(19:30~21:30、西原小学校体育館)
 29日(日)○乳児一般健診(H7.5.14~H7.7.29生れ、H6.11.14~H7.1.29生れ、
 9:00~10:00、13:00~14:00、町社会福祉センター)
 30日(月)○白寿
 31日(火)○行政懇談会③(19:30~21:30、西原東小学校体育館)

11月(NOV.) 行事・祭事予定

- 1日(水)○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)
 3日(金)○文化の日
 5日(日)○学芸会(坂田小学校)
 6日(月)○三歳児健診
 (H4.7.7~H4.8.6生れ、13:30~14:15、町社会福祉センター)
 (※都合により日程変更もあります)

お知らせでーびる

寄付・香典返し
 (ありがとうございました)
 △津花波百九十九番地、与那嶺ウトさんが、米寿祝い記念して町社会福祉協議会へ十萬円。
 △宇上原二百五十七番地、屋良朝吉さんが、母ウトさんの米寿祝いを記念して町社会福祉協議会へ十萬円。
 △宇我謝百七十六番地、喜屋武正雄さんが、故母ソルさんの香典返しとして町社会福祉協議会へ十萬円、町人材育成会へ十萬円。
 △宇与那城二百六十三番地、宮平初子さんが、故夫定昌さんの香典返しとして町人材育成会へ二十萬円。

第6回中部トリムマラソン大会

- 趣 旨
 県民の体力づくりと長距離スポーツの振興を図り、合わせて地域活性化を促進することを目的とする。
- 期 日
 平成7年10月22日(日)(雨天決行)
 ※開会式 9:00 閉会式15:00
- 場 所
 沖縄県総合運動公園陸上競技場(スタート・ゴール)
- 種目及び制限時間
- | | (スタート) | (制限時間) |
|-------------------|--------|--------|
| (1) 20km(公園内+ロード) | 9:30 | 2時間50分 |
| (2) 10km(公園内+ロード) | 9:50 | 1時間30分 |
| (3) 5km(公園内) | 12:30 | 1時間 |
| (4) ファミリーコース | 13:40 | 50分 |
- 申し込み方法
 所定の申し込み用紙に必要事項を記入し申し込み料を添えて、直接持参又は郵送で申し込んで下さい。
 ※中学生以下の申し込みには、保護者の承認印を要します。
 ※郵送にて申し込みの場合は事務局へ申し込んで下さい。
 ※電話による申し込みは受けつけません。
- 申 込 先
- | | |
|--------------------|--------------------|
| (1) 沖縄県総合運動公園陸上競技場 | (TEL 098-933-4852) |
| (2) 株式会社ラジオ沖縄事務局 | (TEL 098-869-2205) |
| (3) 琉球新報社事務局 | (TEL 098-865-5253) |
| (4) 琉球新報北部支社 | (TEL 0980-53-3131) |
| (5) 琉球新報中部支社 | (TEL 098-934-6500) |
| (6) 琉球新報南支社 | (TEL 098-876-1315) |
| (7) 奥武山公園事務所 | (TEL 098-857-2017) |
- 参 加 料
 ※大人 1,500円
 ※小 人(高校生以下) 1,000円
 ※参加料は、保険料、ゼッケン代、Tシャツ代込み
 ※申し込み後の参加料はお返し致しません。
- 申し込み期間
 平成7年9月23日(土)~10月15日(日)
- 事務局連絡先
 〒904-21 沖縄市比屋根672番地(総合運動公園内)
 中部トリムマラソン事務局 TEL 098-932-5114

平成8年度 沖縄県立農業大学校学生募集

修業年限及び専攻コース

専 門 課 程	専 攻 コ ー ス	修 業 年 限
園 芸 課 程	野 菜 ・ 花 き ・ 果 樹	2 年
畜 産 課 程	肉 用 牛	

推薦入試

出願資格

- (1) 高等学校を平成8年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等学校の学業成績・人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦できる者。
- (3) 本校への入学が確実な者。
- (4) 農業に対する熱意が高く、卒業後は農業(関連分野含む)に従事する意欲の強い者。
- (5) 身体強健で志操堅固である。

特別推薦入試

出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると知事が認める者。
- (2) 高等学校の学業成績・人物が優秀である者。
- (3) 農業又は農業関連分野の生産業務に従事している者又は農業に対する熱意が高く、卒業後は農業(関連分野含む)に従事する意欲の強い者。
- (4) 応募者の出身地域又は居住地域を管轄する農業改良普及センター所長が責任をもって推薦できる者。
- (5) 本校への入学が確実な者。
- (6) 身体強健で志操堅固である者。
- (7) 入学時の年齢がおおむね35才以下であること。

推薦入試・特別推薦入試の願書受付期間

平成7年11月1日(水)から平成7年11月20日(月)まで

一般入試

出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 平成8年3月高等学校卒業見込みの者。

一般入試の願書受付期間

平成7年12月4日(月)から平成7年12月20日(水)まで

受験手続き等の問い合わせ

沖縄県立農業大学校 教務 TEL 0980-52-0050・53-0669



スクールカウンセラー

学校で、児童生徒、教職員、保護者などの相談にのる専門家のこと。児童生徒のいじめや登校拒否などの問題はますます複雑化・深刻化し、大きな社会問題となつています。文部省では、一九九五年度から臨床心理士など、子どもの心の問題に、高度で専門的な知識・経験をもつ人をスクールカウンセラーとして各学校に配置し、活用や効果などについて調査研究をしています。

都道府県にはほぼ三校の割合で調査研究校が指定されており、その内訳は小学校二十九校、中学校九十三校、高等学校三十二校で、合計百五十四校となっています。このうち臨床心理士の資格をもつカウンセラーが配置されている学校が百三十六校、その他(精神科医、大学教授など)が配置されている学校が十八校です。

カウンセラーは、原則として週に二回の割合で担当の学校に勤務し、児童生徒、教職員、保護者などの相談にのっています。調査研究の委託期間は原則二年間、費用は政府が負担しています。

クルマの健康管理はドライバーの責任です。(自動車点検整備推進運動 平成7年9月~10月、運輸省外)

みんなで遊びにおいでよ！

第10回 西原まつり プログラム

☆マーチングフェスティバルを主体としたヤングの集い☆

出店募集！
(町内の事業者、町民のみ)
～10/6(金)17:00まで
受付：町商工会 伊敷 945-6136

10月21日（土）	時 間	内 容
まつりパレード	11：00～13：00	町 内
開 祭 宣 言	14：00～14：30	開祭宣言、中学生吹奏楽
子どもフェスティバル	14：30～16：30	エ イ サ ー（西原町私立保育向上連絡協議会） まつり開祭太鼓（ひまわり祭太鼓） 子 ども 民 踊（西原町子ども会育成連絡協議会） 子ども空手演武（文化協会） 子 ども 琉 舞（文化協会） 子どもさんしん
苗木の無料配布	16：00～17：00	
マーチングフェスティバル	16：30～18：00	県内マーチングバンド優秀校 小学校、中学校、西原高校
ヤングフェスティバル	18：00～19：00	琉球大学、西原高校、ミューズファミリー
チャリティー抽選会	19：00～19：30	人材育成基金造成チャリティー（建設協力会）
民 謡 シ ョ ー	19：30～20：15	文化協会（民謡部会）
カチャシー大会	20：15～21：15	地域・職場

☆伝統芸能を主体に地域特性を生かした内容☆

10月22日（日）	時 間	内 容
競 技 大 会	10：00～13：00	スーパーキックベースボール（商工会青年部）
チ ビ ッ コ 天 国	14：00～15：00	沖縄キリスト教短期大学 西原町保育連絡協議会
集 団 演 技	15：00～16：00	老人クラブ、子どもエイサー、高校エイサー
カラオケ大会	16：00～17：00	地域・職場（商工会婦人部）
苗木の無料配布	16：00～17：00	
チャリティー抽選会	17：00～17：30	人材育成基金造成チャリティー（建設協力会）
婦 人 会 エ イ サ ー	17：30～18：00	集団演舞（町婦人会）
伝 統 芸 能 と 旗 頭 共 演	18：00～21：00	古典音楽演奏（文化協会）、運玉太鼓、琉舞（ジンカキの花） （花笠三段節）、獅子舞（幸地区・桃原区）、棒術（小波津区） 琉球國まつり太鼓 旗頭共演（棚原区、小波津区、小那覇区、嘉手苅区、平園区、 我謝区、首里石嶺町）
花 火 シ ョ ー	21：00～21：15	秋空に大輪の花咲く花火ショー

(※諸事情により日程変更もあります。)

問い合わせ先……第10回 西原まつり実行委員会事務局 TEL 945-5011

10月1日（日）は
国勢調査の日です。

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに行われ、16回目に当たる今回は、21世紀の日本を考える基礎資料の提供という特に重要な意味があります。調査の結果は、国や都道府県・市区町村が、これからの行政を考えていく大切な資料となり、私たちの暮らしのさまざまな分野で活かされていきます。

赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方が調査の対象となります。

9月下旬から、世帯ごとに調査票を配布しております。アパートなどに一人暮らしの方、下宿している方、一人ひとりご記入ください。調査票にある項目は17。お答えいただいた内容は、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。安心してご記入ください。調査票配布後、調査員が集めに伺っておりますが、外出がちな方は家にいらっしゃる日をお伝えください。皆さんのご協力をお願いいたします。

※留守がちなお宅は、調査票配布もれになる可能性がございます。10月1日現在、調査票が配布されていない世帯は、町企画財政課まで連絡くださいますようお願い致します。

※企画財政課 担当 城間 945-4533（内211）



国勢調査

平成7年10月1日（日）

総務庁統計局 沖縄県

とらえよう 日本の鼓動を 数字から

わたしたちは、緑を豊かにし、美しい、まちをつくりましょう。（町民憲章）